

神戸大学国際交流推進本部事業

国際学術シンポジウム：民間交流と東アジア共同知

主 催：神戸大学大学院国際文化学研究科
 浙江大学人文学院
 神戸大学国際交流推進本部
後 援：日本学術振興会北京研究連絡センター
担 当：浙江大学韓国研究所，浙江大学日本研究所
日 時：2013年3月2日 9:00-18:00
場 所：浙江大学圓正飯店（浙江大学紫金港キャンパス）

趣旨

東アジア地域に於ける各国各地域間の関係は、近代的国民国家システムにある近代政治的関係だけではない。今日の東アジア地域情勢に鑑み、東アジア地域の平和的な環境と友好関係を維持するために、東アジア地域の民間交流の価値を再評価しなければならない。本シンポジウムの目的は、東アジア各国各地域の学者の知見を得て、民間交流という視点から、今一度東アジア地域の人々が共有してきた人類の知恵、思想、価値観及び我々を緊密に繋げている経済交流関係などの意義を確認し、それを常に意識する大切さを東アジア地域社会に呼びかけることにある。

午前の部：総合司会 王 柯 神戸大学大学院国際文化学研究科 教授

開会式（9：00～10：20）

趣旨説明 浙江大学人文学院副院長 盛 晓明

開会挨拶

- 1, 浙江大学副学長 羅 衛東
- 2, 神戸大学理事・副学長 中村 千春

基調講演

台湾政治大学人文学院院長、人文中心センター長 周 惠民

東アジア地域における近代知識の伝播と反芻

休 憩（10：20～10：40）

第一セッション 日中間歴史文化の共有 (10:40~12:00)

- 1, 百橋 明穂 神戸大学大学院人文学研究科 教授
日中間における師資相承の姿—高僧肖像画の制作地—
- 2, 黄 笑山 浙江大学人文学院 教授
中日文化交流のある側面—〈切韻〉系韻書研究
コメント：阮 雲星 浙江大学公共行政学院 教授

昼 食 (12:00~13:00)

午後の部：総合司会 金 健人 浙江大学韓国研究所 所長

第二セッション 伝統文化と近代文化との間 (13:00~14:40)

- 1, 吳 偉明 香港中文大学 教授
香港・日本の流行文化とアジア文化意識の台頭
- 2, 徐 静波 復旦大学日本研究センター 教授
近代日本における中国食文化の伝播
- 3, 徐 立望 浙江大学人文学院 副教授
清末民初留日学生と浙江の政治、社会変革
コメント：陳 輝 浙江大学韓国研究所 副教授

休 憩 (14:40~15:00)

第三セッション 東アジア地域の共同発展 (15:00~16:40)

- 1, 石原 享一 神戸大学大学院国際文化学研究科 教授
戦後日本社会経済発展の正負経験から見た日中協力の展望
- 2, 馬 光 浙江大学光華法学院 副教授
中韓経済貿易の発展と国際経済法学の交流
- 3, 王 柯 神戸大学大学院国際文化学研究科 教授
「周辺」の焦燥とナショナリズムの内面化
コメント：陸 菁 浙江大学経済学院 教授

休 憩 (16:40~17:00)

討論と質疑応答 (17:00~17:30) (司会 王 柯)

閉会式 (17:30~18:00)

挨拶 1 神戸大学大学院国際文化学研究科長 阪野 智一

挨拶 2 浙江大学人文学院院长 黄 華新

挨拶 3 日本学術振興会北京研究連絡センター長 佐々木 衛

通訳：王 柯 神戸大学国際文化学研究科 教授

王 春 浙江大学日本研究所 副教授

アリタ 浙江大学外国語学院 副教授

安成浩 浙江大学韓国研究所 講師

王篠卉 神戸大学中国事務所 所員